

クローズアップ・ユニオン

北 労 生

全 日 糧 労 働 組 合

(本部:〒062-8510 札幌市豊平区月寒東1条18丁目5番1号

TEL011-851-1700)

全日糧労働組合（略称：全日糧、中央執行委員長：布施政彦）は北海道を中心にパン・菓子等の製造および販売を行っている日糧製パン株式会社の労働組合です。現在の組合員数は545名で、道内の3つの支部と、青森県を含めた4つの分会で組織されており、上部団体のフード連合に加盟しています。

全日糧の歴史は昭和38年に前身の日糧製パン労働組合が、合併した企業の労働組合を統一したことにより始まりました。昭和40年には北海道における食品産業別労働組合の先駆けとして北海道製パン労働組合協議会を結成し、その中心的役割を果たしました。また、第2代中央執行委員長の大内良一氏を食品産業に働く仲間の代表として36年間に亘り市政・道政に送り出しました。その後、平成11年の東京撤退、平成17年の子会社解散といった組合員の痛みを伴う大きな転機を経て現在に至っており、平成25年には結成50周年を迎えます。

全日糧では組合員の絆の力で職場改善と生活向上を実現していくことをスローガンとして掲げています。絆の力をより強くするため、一昨年より非正規雇用の組織化に取り組んでおり、これまで約150名が新たに仲間になっておりますが、最終的には管理職を除く全従業員の組織化を目標としています。今後は組合活動への女性の参画や地域の社会貢献にも積極的に取り組んでいきながら、これまで築いた基盤を活かし、労働組合としての役割を果たしていきたいと考えています。